



毎年4月中旬に満開となる八重桜を見る会を実施しています。開催日時は当局のホームページでお知らせします。



- 開館時間/9:30～16:30（入館は16:00まで）
 - 入館無料
 - 休 館 日/月曜日（月曜日が祝休日の場合は
開館し、その翌日休館）、年末年始
※夏休み期間は無休
 - 所 在 地/江東区有明2-3-5 有明水再生センター5階
 - ☎ 03-5564-2458
 - ホームページ <https://www.nijinogesuidoukan.jp/>
- 

下水道局では、宅地内排水設備の修理や清掃などを業者に依頼することはありません。

土曜、日曜、祝日、年末年始を除いて、水再生センターの施設を見学することができます。ご予約・お問い合わせは見学受付窓口までお願いいたします。



毎年、7月から8月の夏休み期間中に「夏休み子どもまつり」を開催しています。たくさんの催し物がありますので、ぜひお越しください。

A detailed map of the Nakagawa Mizugawa Seisaku Center area. The center is a large red rectangle labeled '中川水糞生センター'. To its north is '飯塚橋通り' (Iizuka Bridge Street) and 'バス停大谷田' (Bus Stop Otagata). To its west is '環七通り' (Ring 7 Street) and '万世' (Mansei). To its south is '公園' (Park) and '大谷田小学校' (Otagata Elementary School). To its east is '交番' (Police Box) and '中川' (Nakagawa River) with a downward arrow. The river flows towards '至金町' (Shi-Kancho). A 'バス停' (Bus Stop) is located at the bottom left, near '北口' (North Exit) and '電車' (Train). The '常磐線(東京メトロ千代田線)' (Toei Mita Line) runs horizontally at the bottom. A north arrow is in the top right corner.

- 所在地 〒120-0002 東京都足立区中川5-1-1
☎ 03-3606-2812
- 交通 JR常磐線(東京メトロ千代田線)「亀有」駅北口から徒歩20分
同駅から東武バス「葛飾車庫」行、「西水元循環」行または
「三郷中央駅」行、「大谷田」下車徒歩5分



電話番号 03-3241-0944
受付時間 9:00～17:00(平日のみ)

リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

R70
古紙パルプ配合率70%再生紙を使用しています



中川水再生センター



-
- A map showing the Nakagawa River Water Reuse Center (中川水再生センター) located in the Nakagawa River (中川) area. The center is marked with a red dot. The map also shows the surrounding area, including the Nakagawa River (中川), the Nakagawa River (中川), and the Nakagawa River (中川). The map is divided into several green areas, likely representing different administrative regions or land use zones. The Nakagawa River (中川) is shown as a blue line flowing through the area. The Nakagawa River (中川) is also labeled in Japanese characters.

処理した水は中川に放流しています。また、その一部をろ過してセンター内で機械の洗浄・冷却やトイレ用水などに使用しています。

発生した汚泥は、葛西水再生センターへ圧送し、処理しています。

- 運転開始 昭和59年4月
- 敷地面積 311,240m²
- 処理能力 225,000m³／日

- 水処理施設
 - 沈砂池 10池
 - 第一沈殿池 6池
 - 反応槽 12槽
 - 第二沈殿池 6池

- 水再生センターからの放流水は、「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」の水質基準を十分に満たし、魚がすめる水質です。 単位：mg/L

項 目	流入水	放流水	条例による放流水の水質基準
B O D	180	5	25以下
C O D	91	8	—
全 窒 素	30.3	4.5	30以下
全 り ん	3.1	0.2	3以下

令和5年度 24時間試験平均値

※BOD、CODは、数値が高いほど水が汚れていることを示します。BODは、微生物が有機物を分解するのに使う酸素量、CODは酸化剤で有機物を分解して消費する酸素量で測ります。放流水の水質基準は、河川はBOD、海域はCODにより定められています。全窒素、全りんは、赤潮の発生などと深くかかわっています。



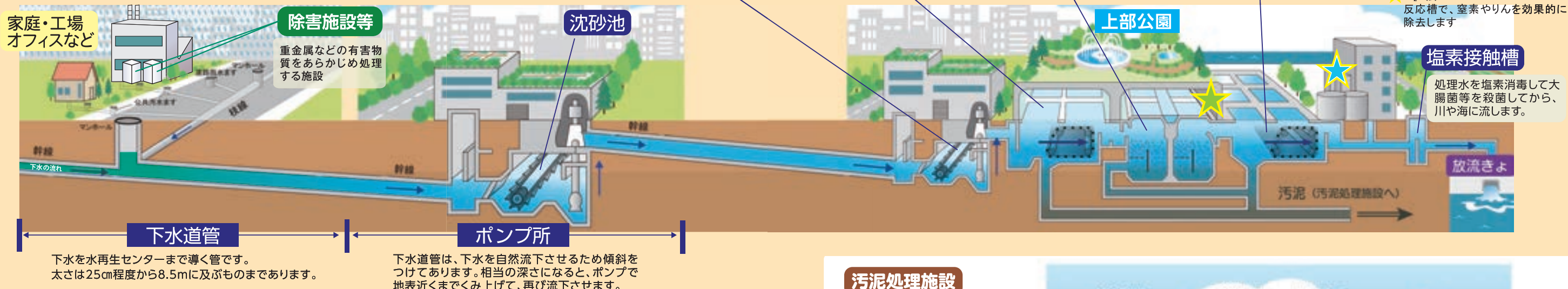
東京都下水道局



下水道のしくみ

下水道は、主に3つの施設でできています。

- 下水を集めて流す**下水道管**
 - 下水道管が深くなりすぎないように途中で下水をくみ上げる**ポンプ所**
 - 下水を処理してきれいな水によみがえらせる**水再生センター**
- どの施設も正しく働くように日々点検、清掃、補修などを行っています。



下水道の役割

汚水の処理による生活環境の改善

家庭や工場から排出された汚水を処理して、快適な生活環境を確保します。

雨水の排除による浸水の防除

道路や宅地に降った雨水を速やかに排除して、浸水から街を守ります。

川や海などの水質保全

下水を処理し、きれいにした水を川や海に放流することにより、その水質を改善し、保全します。

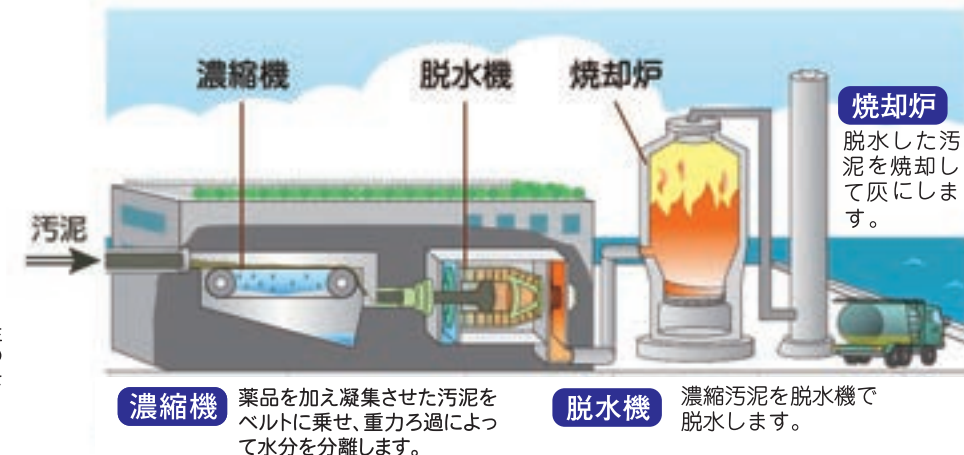
新たな役割

再生水や下水熱など下水道が持つ資源・エネルギーの有効利用や下水道施設の一部空間の利用などにより、良好な都市環境を創出するという新しい役割を担っています。

汚泥処理施設

汚泥の水分を取り除き、焼却しています。

※ 汚泥処理施設のない水再生センターは、汚泥処理施設のある水再生センターに汚泥を送って処理します。



施設平面図



中川水再生センターの特色 光ファイバー通信網による ポンプ所の運転管理

中川水再生センターから約4km離れている東金町ポンプ所、約8km離れている熊の木ポンプ所及び約2.5km離れている加平ポンプ所を、下水道管の中を通した光ファイバー通信網を使って遠方より監視制御し運転管理しています。地域に降った雨を集め、ごみや土砂を取り除いた後、ポンプで汲み上げて河川に放流します。

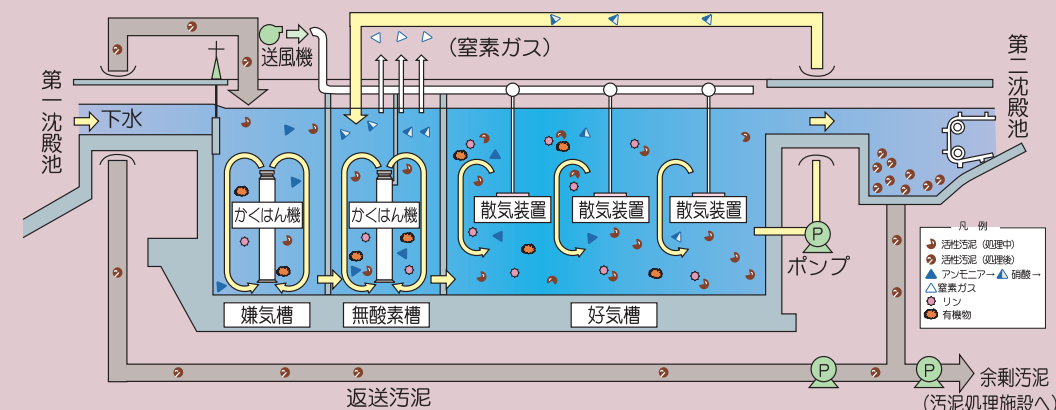


▲東金町ポンプ所



高度処理施設（A₂O法）の運転

今までの下水処理では取り除きにくい窒素やりんが原因で、東京湾では依然として富栄養化による赤潮が発生しています。このため、平成6年度から一部施設でA₂O法（嫌気－無酸素－好気法）という高度処理を行って、より多くの窒素やりんを除去しています。



嫌気槽

下水と活性汚泥を、空気を吹き込まずに混ぜ合わせます。活性汚泥中の微生物は酸素がないので、体内に貯えたエネルギー物質を分解して呼吸をします。その際、りんを水中に放出します。

無酸素槽

嫌気槽から出てきた水に、好気槽から水を戻します。微生物は窒素に結び付いている酸素を奪って呼吸します。酸素を取られた窒素はガスとなって放出されます。

好気槽

空気を十分に吹き込むことで、有機物は微生物により分解され、窒素は酸素と結びつきます。また、嫌気槽で放出された量以上のりんが微生物に吸収されます。